

災害時の医療体制充実

県と岡山の団体協定へ

阿波銀が活動経費を融資

南海トラフ巨大地震など大規模災害時の医療体制の充実を図るため、徳島県は、国際医療援助団体「AMD

救護活動に関する協定を2月3日に締結する。

地の医師や看護師らを集め、医療資機材を用意した上で徳島県での医療援助に当たる。

な経費を優先的に融資する。

1984年8月設立

のAMDは、国内ではNPO法人として活動。全国の医師149人、看護師179人ら計410人が緊急救護活動要員として登録し、国内外の災害医療支援で30年の実績がある。2014年9月の徳島県総合防災訓練にも参加した。

「AMD

大規模災害時に県がAMDに医療救護チームの出動を要請する。

AMDは全国各

銀行との3者で、医療

AMDは全国各

活動するために必要